

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	T-DXd は HER2 陽性胃癌の予後を改善するか
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2021 年 12 月から 2022 年 6 月に ICI 併用化学療法を導入した切除不能進行再発胃癌 研究責任者；小林由夏
③ 概要	2017 年 1 月から 2021 年 12 月の 5 年間に化学療法を導入した切除不能進行再発胃癌について HER2 陽性例の患者背景、臨床経過、T-DXd 使用例の有効性を調査した。
④申請番号	
④ 研究の目的・意義	T-DXd は HER2 陽性胃癌三次治療以降の新たな選択肢である。 当院の HER2 陽性胃癌の治療を調査し、T-DXd 使用例について 有効性を検証することにより、この治療の有用性を確認する ことが可能となる。
⑥研究期間	2022. 9 月まで
⑦情報の利用目的及び利用 方法（他の機関へ提供される 場合はその方法を含む。）	電子カルテ内の情報を確認する。
⑧利用または提供する情報 の項目	患者の年齢、性別、病態、予後、治療内容など
⑨利用の範囲	この学会に限る （胃癌学会 2023）
⑩試料・情報の管理について 責任を有する者・連絡先	内科部長 小林由夏
⑪お問い合わせ先（照会先及 び研究への利用を拒否する 場合の連絡先）	長岡中央総合病院・腫瘍内科 小林由夏